

第 1383 会 例会

2月13日(火)「金沢ニューグランドホテル」にて通常例会が開催されました。

若林会長の挨拶では、3週間ほど雪模様の中2月3日には書き初め席書大会、同時開催のかたるた大会が行われ、多数のメンバーのご協力をいただきありがとうございました。大雪と大雪の狭間の中で結果として良かったかなと思っております。

この後 卯辰山の清掃活動とかアフガニスタンへのランドセルの事業が最後まで続きますが、よろしくご協力ください。

キャビネットから334-D地区のメンバーの増減が報告され、170名程入会、160名程の脱会で10名程増えました。各クラブ会員増強に力を入れて下さいとお願いされました。来季に向けて新メンバーのご紹介よろしくお願ひします。

今日は何の日ということで、1875年明治政府が「平民苗字必称義務令」が布告され、国民に苗字を名乗ることを義務付けされた日です。たった143年前の話ですが、ご自分のルーツを探してみるのも面白いかなと思いますと挨拶を終えました。

また越田正人.Lが半年ぶりに復帰され、元気な姿を見せてくれました。

本日のゲストスピーチは堀岡昭夫.Lが「334-D地区 LQ・青少年育成委員長としての活動報告」の演題で話をしました。

まず、一生に一回のチャンスをいただきましてありがとうございますとお礼から始まり、クラブの中のライオンズマンの意識とキャビネットの中のライオンズマンの意識が全く違うということを確認しました。何故ならクラブの人にとってキャビネットは別の世界であると思っているからです。キャビネットにいる人間は各クラブに活動

なり情報をどうやって伝えるかを絶えず考えています。いい勉強になりました。

今は8つの委員会がありますが、伝達をうまくするにはガバナーが出ている同じクラブから委員長を全部出すのが理想ですが、ガバナー方針等いろいろ問題があり難しいようです。

東ライオンズの素晴らしいところは国際協会の理事会で決まっている役職LCIF、GST、GLT、GMT/FWTが次年度に入っていることです。

また、表彰の対象にならないアクティビティをやっていることも東ライオンズのすごいところ。そして、東ライオンズはキャビネットからいつ要請があっても、すぐ出せる人材を育てると思います。

私は東ライオンズの看板を背負って出ています。キャビネットには理事会がなく、委員長決済があり、自分の好きなことができるところが良いと思います。

市民の皆さんに認められるクラブの組織づくりが必要だと思いますので、よろしくご協力くださいと話を終えました。

68才細川テールツイスターからは雪道で車のはまり、底がつかえて動かなくなり、自動車屋さんを呼んで助けてもらいました。皆さんも気を付けてくださいと例会を締めました。

記事：永野琢也.L